

友の会による東日本大震災復興支援イベントの報告

3月11日に東北地方を襲い、甚大な被害を出した東日本大震災。大阪に暮らす私たちが、少しでも被災者の支援になるようなイベントはできないかと、友の会スタッフが企画し、7月24日(日)に復興支援イベントを開催しました。復興支援イベントでは、フリーマーケット、バザー、オークション、パーティーを行いました。フリーマーケットには友の会、大阪自然史センター、なにわホネホネ団、mossmichinの部屋(道盛評議員)の4団体が出店しました。特に友の会は岩手県出身の博物学者である鳥羽源蔵によって貝類学会誌に発表された、岩手県に伝わる昔の貝遊びのワークショップを実施し、被災地の復興を考えながらも楽しむイベントを開催することができました(図1)。

これらイベントでの収益は合計307,638円となりました。

た。この収益は被災地の博物館や被災者への支援として、日本博物館協会と日本赤十字社に義援金として寄付しました。多くの方のご協力ありがとうございました。



図1: 岩手県出身の博物学者・鳥羽源蔵が伝えた東北地方の昔の貝遊び。